

# 広報くじ

2010  
6月1日号  
No.102

## 歓喜

久慈高校がやって  
くれました！第62  
回県高総体硬式野  
球競技兼第57回春  
季東北地区高校野  
球県大会で久慈高校が34年ぶりの優勝。5月25日、  
花巻東高校との決勝戦を逆転で制し、会場中が歓喜  
に沸きました。同校は6月10日から盛岡市など開  
かれる東北大会に県代表として出場します。

久慈高校がやって  
くれました！第62  
回県高総体硬式野  
球競技兼第57回春  
季東北地区高校野

TEAM		久慈										PL		TN					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E	S	B	O	Fc			
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	10	0	0	0	0			
4	7	5	1	2	6	11	8	9			17	8	2	18	16	5	10	15	4
4	7	5	1	2	6	11	8	9			17	8	2	18	16	5	10	15	4



# 始まりの時

魅力づくりは  
試行錯誤から



下斗米孝喜さん、辰子さん(右・山形町)宅に民泊した仙台市立茂庭台中学校の6人。自然な表情は心が通った証しです(5月16日)

## 気付く機会提供を

地域の自然や暮らし、そしてそこに住む人との交流を通して、都会に住む子どもたちに、自然や人とのつながりの大切さに「気付く機会」を提供する教育旅行。5月だけで仙台市や首都圏から中学校8校、1434人の生徒が久慈市を訪れました。

旧山形村で教育旅行の受け入れを始めたのは、平成17年のことです。今では、受け入れきれず、学校に「お断り」を入れなければならないほど、人気の教育旅行ですが、今に至るまでには、さまざまな試行錯誤がありました。

## 課題から努力実る

旧山形村が、教育旅行の受



強い思いを込める清水会長

人を呼べる  
と信じた

け入れに向けて取り組み始めたのは平成11年から。人口減少が進む中、都会から人を呼び込み、交流人口を拡大させることによって山形を元気にすることが目的でした。

旧山形村長で、ふるさと体験学習協会の清水恭一会長は当時を振り返ります。

「人も自然も先人から受け継ぐ暮らしの業もある。磨けば必ず地域の宝になり人を呼び込めると信じていました。しかし学校に旅行先を紹介する旅行代理店には全く相手にされません。施設や体験の充実、山形特有の魅力づくりなど、課題は山積みでした。」

各地区で話し合いを持ち、魅力となりうる資源の掘り起こしを行った後、東京都小金井市からの参加協力を得て、平成12年からシラカバキャンブ(平成13年からバッテリー

# 教育旅行の ススメ

5月、教育旅行で仙台市や首都圏から1,434人の中学生が久慈市を訪れました。学校はなぜ久慈市を選ぶのか。さらに教育旅行を盛り上げるために必要なこととは何なのか。今回は教育旅行について考えます。(5ページまで)



民泊について語る出町会長

民泊は心と  
心のふれあ  
いです

キャンプ)を始めました。さまざまな自然体験をキャンプの参加者に提供しながら、経験を積み上げ、体験内容の充実とインスタクターの養成を進めました。

平庭高原にコテージ10棟、内間木洞周辺も整備するなど施設や環境も整えました。広大な村有林を生かした林業体験を核として、山形特有の「売り」も確立しました。

努力は実り、山形を教育旅行先として紹介することを旅行代理店が約束。旅行代理店と協力した誘致活動により、平成17年5月12日、仙台市から最初の中学校が山形を訪れました。

## 民泊で増した魅力

久慈市の教育旅行で、さまざまな体験とともに欠かすこ

とができないのが民泊です。平成17年に山形村民泊研究会(現・いわてやまがた民泊研究会)を立ち上げた出町丈夫会長は語ります。

「わたしは以前から山の中に人を呼びたいと思っていました。でも役場から、地域をあげて民泊を進めると聞いたときは驚きましたね。『本気か』と正直耳を疑いました。不安をよそに、飾らない姿勢で生徒を迎え入れる民泊の評判は上々。民泊希望は増え続けあつという間に教育旅行のメニューに定着しました。」

「民泊は心と心のふれあいです。はじめ7、8人だった会員は今では約30人。人の輪が広がり、地域の活性化にもつながっています。」  
民泊の成功によって、教育旅行の魅力は大きく増してきました。





林業体験の現場を視察する侍浜地区の皆さん

# 発展に向け

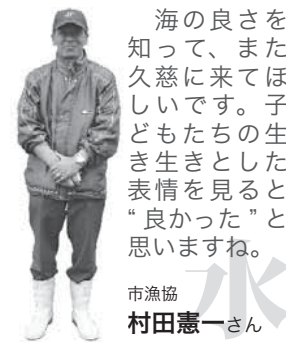
受け入れ倍増に向け  
求められる海の活用

**校数限界に課題も**  
学校から高い評価を受けている教育旅行ですが、課題がないわけではありません。学校の年間行事の関係で、教育旅行は5月に集中する傾向にあります。久慈市を希望する学校は年々増えていますが、現在の体制では1カ月に8校程度が限界で、希望校を受け入れきれない状況が続いています。

また、これまで山形を中心に受け入れてきた体験を沿岸地区にも広げ、教育旅行の魅力を高めることも必要です。さらなる交流人口の拡大と地域の活性化に向け、これまで訪れてきた学校を離さずに新しい学校も引き付けられる工夫が求められています。

## 海に広がる可能性

市は平成19年度から海を活用した体験の開発に取り組んできました。平成19年7月からは二子漁業生産部（中平武雄部長）の協力を得てウニの殻むき体験も始めています。



市漁協  
村田憲一さん



畜産業  
上村信志さん

## 受け入れ側の思い

山の手入れが必要な理由や、山の大切さを知ってほしい。ひたむきに体験してくれようという思いです。



林業  
内間木美治さん

生産者の苦勞や食べ物への大切さを感じてほしいです。子どもたちに喜んでももらえる疲れが吹き飛ばされます。



農業  
岩脇ヨシ恵さん

【表1】教育旅行の受入数

年度	学校数	生徒数
17	4校	424人
18	5校	780人
19	11校	1,595人
20	13校	1,755人
21	13校	1,775人
22	10校	1,603人

※県外の教育旅行生のみ  
※22年度は5月20日現在

**わずか4年で4倍**  
教育旅行の受け入れは今年で6年目になりました。平成17年度に受け入れた県外の教育旅行生は424人、平成20年度には1755人まで増え、わずか4年で4倍以上になりました。5月20日現在、本年度も約1600人が仙台市や首都圏から訪れる予定となっています。（左表）

教育旅行で訪れる学校は9割がリピーターです。驚くことに、ほぼすべての学校が継続して久慈市を教育旅行先に選んでいるのです。

これは体験内容への満足感と、久慈市への信頼の表れといえるでしょう。久慈市で経験する自然の中の体験と人とのふれあいが、訪れた生徒の糧になっている証しです。

# 高まる理由

リピーター9割  
結びつく心と心

## 感動は人から人に

今年4月28日には侍浜地区を対象に、海を活用した体験の開発について説明会を開きました。5月15日には43人が山形町で教育旅行を受け入れる様子も視察しました。

視察した横沼漁業生産部の越戸勝雄部長は海で体験を行う可能性について語ります。「例えばウニとりや定置網など、海を利用した体験もできるのではないかと思います。課題は、地域内の協力を広めていくかどうかですね。」

教育旅行の魅力拡大の可能性が広がり始めています。

今年で5年連続となった仙台市立将監中学校の教育旅行は5月10日～12日に行われました。（右下表）

11日午前は、中学2年生197人が班ごとに分かれて、ホウレンソウの摘み取りや間伐作業、牛へのえさやり、ウニの殻むきを体験しました。午後には内間木洞の探検やシヤワークライミング、カヌーなども体験しました。

生徒たちを指導するのは、

【表2】将監中教育旅行の主な内容

月日	行程	宿泊
5/10(月)	16:30～ 平庭山荘で入所式 19:20～ キャンプファイヤ	平庭山荘
5/11(火)	9:00～ 体験プログラム 午前…第一次産業体験 午後…自然体験 16:00～ 民泊先に出発	民泊
5/12(水)	10:30～ 森のボランティア活動 12:30～ 平庭山荘で退所式	—



今後の抱負を語る下館部長

**自信持てば呼べる**  
教育旅行生が訪れるということ。それは久慈の自然や暮

らし、そして人に魅力があるということ。わたしたちにとつては普通の暮らしや人間関係などでも、都会に住む生徒には輝いて見えるのでしよう。

教育旅行生が増えるということは久慈ファンが増えていくということです。将来、大人になった生徒たちが家族で久慈を訪れたり、スーパードで久慈産のものを手に取ったりするかもしれません。

下館満吉産業振興部長は、教育旅行の発展に向けて抱負を語ります。

「ありのままの自然と暮らし、そして輝く人の存在が久慈市の武器です。教育旅行が地域にもたらす経済効果は年間約3600万円にのぼりま

# 自然、暮らし、人が武器 沿岸地区と連携し、 教育旅行の倍増を

す。沿岸地区でも受け入れられるようになれば経済効果は倍増、1億円も夢ではないと思います。沿岸地区の皆さんと連携して教育旅行の発展を目指したいと思っています。」

教育旅行のススメ。教育旅行の成功は、わたしたちがこのまちに自信を持ち、訪れた人に心を込めて接すれば、人を呼び込み、地域を活性化できることを物語っています。

まちの魅力はまだまだあるはず。地域の宝を探し出し、自信を持って、まちをもっと盛り上げていきましょう。



## 「信頼できる体験の場」

久慈市を訪れるのは5年連続です。久慈市は土地も人も信頼が持てる体験の場ですね。仙台にはない豊かな自然と農林水産業がそろっていて、生徒に多くを体験させられるところがいいですね。

右/山崎幸義 教頭  
左/横山俊二 先生

## なぜ久慈なのか？ 仙台市立将監中の声

## 「感動！また来たい！」

コンビニは遠いし夜も暗い。正直、来る前は怖いと思っていました。でも久慈市の人たちが気軽に接してくれて感動！仙台ではできない山や川での体験もできて楽しいです。また来てみたいです！



右/関 裕之くん(2年)  
左/鈴木涼介くん(2年)



# 今年も良い公演 そろそろえましました

**皆**さん、アンバーホール、おらほーるに出掛けてみませんか。

アンバーホールでは毎年、クラシックを中心に、世界に通用するすばらしい音楽を皆さんに楽しんでもらえる機会を提供しています。音の響きの良さに定評のあるアンバーホール。貴重な公演を鑑賞す

るために、市外、県外からホールを訪れる人も珍しくありません。

おらほーるでは演劇活動にも力を入れていきます。役者、スタッフみんなが協力してつくり上げる「市民おらほーる劇場」。その見事な演劇は、毎年、多くの人に感動を与えています。

**ア**ンバーホールとおらほーるの自主事業には、今年も良い公演がそろっています。料金も割安です。「初めてクラシックを聴く」「初めてホールに行く」という方にもいいかもしれません。

今回は本年度の自主事業をご案内します。皆さんのご来館をお待ちしています。

### 問い合わせ先

- アンバーホール ☎52-2700
- おらほーる ☎72-3711

※毎週火曜日と年末年始は休館日です  
※公演内容は現時点のものです。今後事業が追加されたり、内容が変更になる場合もありますのでご了承ください



6.27販売開始

テレビ「情熱大陸」でおなじみの世界的ヴァイオリニスト葉加瀬太郎氏のデビュー20周年を記念したコンサート。ジャンルを超越した演奏とトークで魅了します。

【時間】開演18:30~  
【会場】アンバーホール大ホール  
【前売券】共通6,800円(全席指定・当日500円増)

20th Anniversary

## 葉加瀬太郎コンサート

10/22 金



前売券発売中

軽快なお話と分かりやすい解説で好評の永峰高志氏によるコンサート。6人の管弦楽器奏者が、天才といわれたモーツァルトの曲を中心に感動の音色を奏でます。

【時間】開演18:30~  
【会場】アンバーホール小ホール  
【前売券】一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定・当日500円増)

音楽レクチャーコンサート

## N響メンバーと仲間たちによる室内楽コンサート

6/16 水



クリスマス東京交響楽団のコンサートが盛り上げます。指揮は大友直人氏、ギターソロは村治奏一氏。ギターと迫力あるオーケストラの響きをお楽しみください。

【時間】開演15:00~  
【会場】アンバーホール大ホール  
【前売券】入場料未定(全席指定・当日割増料金)

宝くじ文化公演

## 東京交響楽団 クリスマスコンサート

7.4販売開始

12/23 木祝



前売券発売中

山田洋次監督が太鼓判を押す、いま話題の映画を上映します。現代を生きる家族に寄り添いながら、希望を描く感動作です。

【時間・会場】  
①10:00~・おらほーる  
②14:30~・アンバーホール  
③17:30~・アンバーホール  
【前売券】一般1,000円、高校生以下500円(全席自由・入場時間指定・当日200円増)

久慈市・山形村合併5周年記念

## 映画上映会「おとうと」

7/11 日



12.16販売開始

京都市交響楽団首席奏者で、現在ウィーンに留学中の将来有望なクラリネット奏者。アンバーホールでは珍しいクラリネットソロリサイタルをお楽しみください。

【時間】開演14:00~  
【会場】アンバーホール小ホール  
【前売券】一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定・当日500円増)

アーティスト紹介コンサート

## 小谷口直子 クラリネットリサイタル

3/20 日



6.19配布開始

日本フィルソロコンサートマスター木野雅之氏とピアニスト小川哲朗氏のスペシャルリサイタル。ショパンイヤーにふさわしいピアノの旋律をお楽しみください。

【時間】開演17:30~  
【会場】アンバーホール大ホール  
【整理券】無料ですが、入場には整理券が必要です(全席自由)

ピアノマラソンコンサート特別公演

## 木野雅之&小川哲朗 デュオリサイタル

8/8 日



# アンバーホール・おらほーる 自主事業 ラインナップ 2010

### ピアノマラソンの 参加者を募集します

ピアノマラソンコンサートに参加して、あなたも世界で第一級と評価されるスタインウェイ社のフル・コンサートピアノを弾いてみませんか。  
日時：8月8日(日)  
9時30分開演

会場：アンバーホール大ホール  
参加資格：小学生以上の市民でピアノが弾ける方  
演奏時間など：1人1曲で10分以内。楽章がある曲については、そのうち1つの楽章のみとします  
定員：先着100組  
申込方法：申込書により6月2日(水)~14日(月)までにアンバーホールへ

### そのほかの行事予定

- 第13回吹奏楽祭・市民芸術祭吹奏楽部門
- 11月7日(日)13時開演
- 久慈市民芸術祭
- 11月6日(土)・7日(日)
- 久慈市民おらほーる劇場
- 11月下旬

# 財政状況お知らせ

問 財政課 ☎52-2113

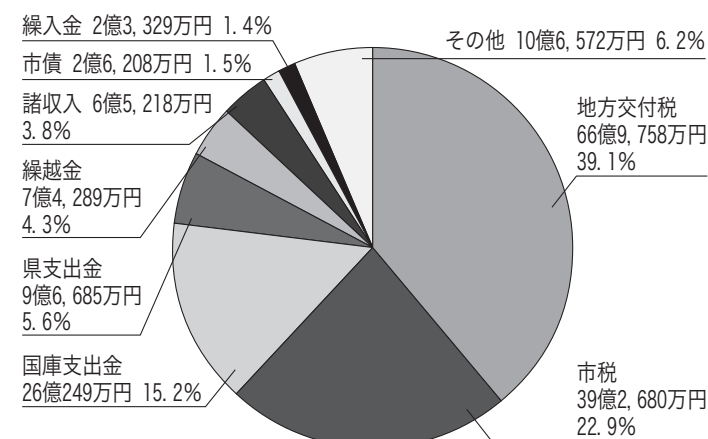
市の財政は、皆さんから納めていただいた税金や国からのお金で成り立っています。平成21年度も貴重なお金を有効に使えるよう、やり繰りの財政状況のあらましをお知らせします。

※金額は1万円未満を四捨五入しています

# 一般会計は黒字見込み

## 一般会計歳入

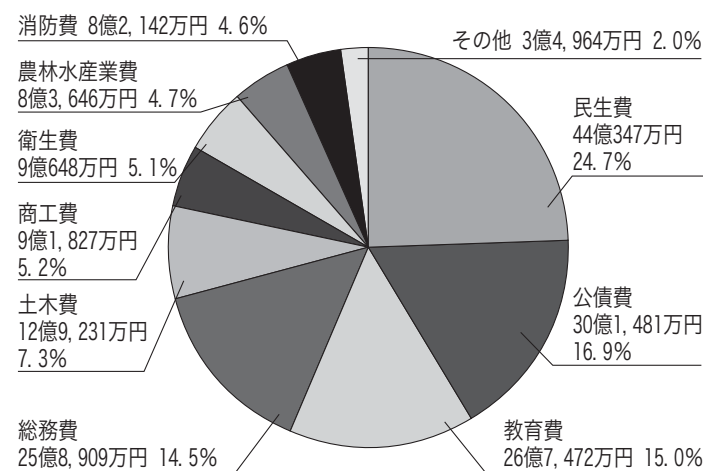
●予算額 219億518万円



●3月31日現在、収入済み額 171億4,988万円 (執行率78.3%)

## 一般会計歳出

●予算額 219億518万円



●3月31日現在、支払い済み額 178億 667万円 (執行率81.3%)

### 市の財政には3種類

市の財政は、基本となる「一般会計」と、特定の事業や収入・支出を一般会計と区別して処理する「特別会計」、事業で得られる収入で経費をまかなう独立採算制を原則とした「公営企業会計」の3つの会計で成り立っています。これらは4月から翌年の3月までが一区切りです。一般会計と特別会計は5月中旬に収入と支出の整理を行い、最終的な決算をまとめます。3月31日現在でまとめた平成21年度の財政状況は、上の

### 一般会計は219億

一般会計の最終予算額は、219億518万円(前年度からの繰越分を含む)。平成20年度の223億5582万円と比べると4億5064万円の減となっています。最終予算額に対する執行率は、歳入が78.3%、歳出が81.3%で、入ったお金より使ったお金の方が多くなっていますが、過去3年の最終的

### 本年度もやり繰りを

を維持管理するための収益的収支(消費税を含む)は、収入が7億2376万円で、支出は7億899万円となっています。大切なお金を有効に使って、より住みやすいまちを実現できるよう、本年度もやり繰りしながら事業を進めていきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 特別会計

●予算額 74億3,292万円

会計名	収入済額	支出済額
土地取得事業	2,396万円	2,396万円
国民健康保険	36億4,083万円	39億1,402万円
国保診療施設	1億4,437万円	2億5,854万円
老人保健	331万円	275万円
後期高齢者医療	1億5,690万円	2億1,580万円
介護サービス事業	5,892万円	7,904万円
魚市場事業	1,016万円	2,656万円
漁業集落排水事業	4,040万円	2億2,550万円
公共下水道事業	9億1,906万円	15億9,152万円
合計(予算の執行率)	49億9,791万円(67.2%)	63億3,769万円(85.3%)

## 公営企業会計

●会計名 水道事業会計

区分	収入済額	支出済額
収益的収支	7億2,376万円	7億 899万円
資本的収支	4億1,675万円	5億8,251万円

## 用語の説明

表に出てくる分かりづらい主な用語を説明します

### 【収入の関係】

- ▶地方交付税…人口や環境などの違いで生まれる地方間の格差を調整するために国から配分されるお金です。国が徴収する所得税や法人税などがもたっています
- ▶国庫支出金=国と地方が協力して行う公共事業や社会保障、教育などの財源に充てるため、国が支出するお金です

### 【支出の関係】

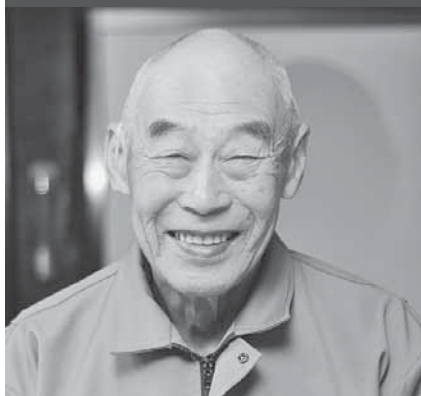
- ▶民生費=福祉や子育てを支援するために使うお金
- ▶公債費=市の借金返済などに使うお金
- ▶教育費=学校や生涯学習、スポーツなどを推進するために使うお金
- ▶総務費=市役所の庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などに使うお金
- ▶土木費=道路や公園などの整備や補修に使うお金
- ▶商工費=商工業や観光を促進するために使うお金
- ▶衛生費=健康の増進や環境を保全するためなどに使うお金
- ▶農林水産業費=農林水産業の振興などに使うお金
- ▶消防費=消防や災害対策などのために使うお金



# 春の叙勲・褒章

平成22年春の叙勲と褒章がこのほど発表され、本市から3人の方が受章しました。叙勲と褒章は業務に取り組み続けた方や、公共的なことに力を尽くした方などに贈られるものです。受章された皆さん、おめでとうございます。

## 藍綬褒章



元統計調査員  
こういち  
**下平 耕一** さん  
(山根町・86歳)

昭和15年から農林業センサスをはじめとする各種調査に従事。正確な調査業務に力を尽くした。

## 瑞宝単光章



元市消防団分団長  
かつみ  
**吉田 勝美** さん  
(天神堂・71歳)

昭和37年市消防団入団。第12分団分団長を務めるなど、地域の防災活動に積極的に取り組んだ。

## 旭日小綬章



旧久慈市議会議員  
みつる  
**山口 満** さん  
(大川目町・70歳)

昭和46年から連続8期32年間、旧久慈市議。平成7年から8年間議長を務めるなど市政の発展に努めた。

家族の支えあつての受章。本当にありがたいことです。統計調査は、まちにとって必要なこと。当時は道路もよくなかったので、歩いて調査に回るなど、自分なりに一生懸命活動しました。高齢化で地域の人口も減少。高齢者も安心して暮らせるまちづくりを期待します。

受章は家族や周りの皆さんの支えのおかげです。消火活動を何よりも優先。久慈大火など恐ろしい火災もありました。活動を通して団員と仲間になることができて良かったと思っています。団からは離れましたが、これからも消防団活動を応援していきたいと思っています。

思いも寄らない受章です。ありがたいと思います。市議会議員として、常に市政発展と市民福祉の向上を目指してきました。地域の声を届けてきた32年間、多くのことが印象に残っています。失業率の高いこういう時代だからこそ、第一次産業を推し進めてほしいと思います。

## 表彰

長年の委員活動の功績が評価され、4人の方が関係機関から表彰されました。



東北管区行政評価局長表彰  
行政相談委員  
はつしろう  
**落合初次郎** さん  
■勉強を重ねながら誠意を持って相談に対応していきます。



全国人権擁護委員連合会長表彰  
人権擁護委員  
えいたろう  
**大橋栄太郎** さん  
■命や思いやりの大切さをもっと児童に伝えていきたいです。



岩手県人権擁護委員連合会長表彰  
人権擁護委員  
みちこ  
**鳥谷峯道子** さん  
■これからも相談や啓発などの活動の一つ一つ頑張ります。



仙台法務局長表彰  
人権擁護委員  
かじゅこ  
**間 加壽子** さん  
■初心忘れず親身に話を聞くことを大切にして活動します。

## 手づくりの美術館

平成21年3月に閉校した麦生小中学校が、市内外の作家の熱意と地域の理解と協力によって、手づくりの美術館「あーとびる・麦生」に生まれ変わりました。

5月16日には、関係者や地域住民など約120人が参加して開村式が開かれました。はじめに、あーとびる・麦生の熊谷行子理事長が「美術館建設は長年の夢でした。ご協力いただいた皆さんに心から感謝します。子どもたちへの空間を残し、広く全国に発信していきたいです」と積年の思いを込めてあいさつしました。



旧麦生小中が芸術拠点に

# あーとびる 麦生が開村

施設の整備には市の地域コミュニティ振興事業を活用。学校の面影が色濃く残る施設内には、県内外の作家が提供する約200点の絵画などが展示されています。企画展や個展のほか、毎週日曜日10時から、絵画や工作などの体験教室も開催します。画家などが滞在して、創作活動ができるように宿泊室も用意。創作活動や交流の場としても期待されます。開館は毎週土・日曜日の10時から16時まで。皆さんもぜひご覧ください。

## 創作・交流活動も



- 1/ 思いを込めてあいさつする熊谷理事長
- 2/ 大勢が訪れにぎやか
- 3/ 子どもも楽しく体験
- 4/ 中小路啓二さんの個展
- 5/ 約200点のさまざまな芸術作品が展示

## Art Vill Mugyou

### あーとびる・麦生

- 開館…毎週土日10時～16時 ※本年度は11月28日まで
- 料金…常設展示無料。体験教室や企画展など是有料の場合あり
- 住所…久慈市侍浜町麦生3-36-1
- 問 事務局 ☎090-3750-8714



## Interview

### 喜びと期待の声

### 「学校に恩返し！」

また学校に携われることが本当にうれしいです！ここで学んだ分、今度はぼくが学校に恩返しをしていきたいです。

麦生小最後の児童会長  
**森岩 遼くん**  
(夏井中2年)



### 「うれしい限り」

麦生で過ごした3年間は特別なものです。学校がすばらしく生まれ変わって感無量。本当にうれしい限りです。

麦生小中最後の校長  
**名古屋 健先生**  
(小軽米中学校)



### 「芸術に目向け」

美術の拠点が誕生してうれしい。本物の芸術に目を向けてほしいです。次の人材も育ててほしいですね。

展示用作品を提供  
**五十嵐 彰先生**  
(東和町)





## 消防団 特別点検

6/27日

7:15~  
久慈中学校校庭  
ほか

6月27日(日)に消防団特別点検を行います。分列行進(10時20分~11時予定)では、市街地で交通規制を行いますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。  
消防防災課 ☎52-2173



## 平庭高原 まつり

6/12+13日  
10:00~16:00 平庭高原

6月12日(土)と13日(日)、平庭高原つつじまつりを開催。ジンギスカンなどの食と盛りだくさんの催しをお楽しみください。  
産業建設課 ☎72-2129

**平庭闘牛大会  
つつじ場所を中止**  
宮崎県で発生している口蹄疫の感染拡大が懸念されるため、開催を自粛します。ご理解をお願いいたします。

## 子ども手当現況届は6月中

子育て支援課☎52-2169 山形福祉室☎52-2169

■届出は毎年必要  
子ども手当の受給者は、毎年6月中に現況届の提出が必要で、届け出をしないと6月以降の子ども手当が受給できなくなります。  
対象者にはハガキをお送りしますので、忘れずに届け出をしてください。  
現況届の受付日時と会場は下表のとおりです。地区ごとに割り当てた受付日時に都合のつかない方は、6月30日(木)までに、子育て支援課または山形福祉室の窓口へ届けてください。  
届出をする際は、次のものを忘れずにお持ちください。  
▼届出に必要なもの  
①ハガキ(受け付けに必要です)ので必ず持参ください)

### <現況届の受付日時・会場>

受付日時	対象地区	受付会場
6月17日(木) 9時~16時	小久慈、大川目	市役所1階 市民ホール
6月18日(金) 9時~16時	宇部、侍浜、山根	
6月21日(月) 9時~16時	長内、夏井	
6月22日(火) 9時~16時	久慈	山形総合支所
6月23日(水) 9時~16時	山形	

②印鑑  
③健康保険被保険者証(受給者本人と対象の子どものもの) または年金加入証明書

## ふるさと納税の寄附状況

政策推進課☎52-2115

■寄附でまち応援  
「ふるさと納税(寄附)制度」は、寄附を通じて、ふるさとへの久慈や好きなまちを応援できる制度です。寄附金額から5千円を除いた額は、一定の割合で所得税と個人住民税の控除が受けられます。  
市外にお住まいのご家族などへの呼び掛けについて、ご協力をお願いします。  
■昨年度は34万円  
平成21年度の寄附状況は次のとおりです。寄附金は、寄附者からの使途希望に応じて各事業の財源に充当させていただきます。ご厚志ありがとうございました。ご厚志ありがとうございました。  
▼寄附件数: 8件  
▼寄附金額: 34万7千円

### <寄附金を充当した事業>

使途希望	充当事業	充当額	総事業費
人材育成の推進	スポーツ少年団育成事業	6万7,500円	230万円
福祉の充実	ふれあいサロン事業	1万2,000円	90万円
環境の保全	環境保全対策事業	4万円	243万円
地域活動の支援	市民協働道路維持補修事業	1万7,500円	500万円
久慈市に委任	防災行政無線整備事業	21万円	3,501万円

※総事業費は1万円未満を四捨五入した金額

▼寄附をいただいた方(敬称略): 広崎俊明(埼玉県)、奥本満(神奈川県)、奥本和江(神奈川県) ほか匿名希望5人

## 岩手国体軟式野球競技 全日本軟式野球連盟が会場視察



岩手国体(第71回国民体育大会)

平成28年に本県で開催が予定されている国民スポーツの祭典。選手・役員2万2千人の参加が見込まれています。正式競技として37競技が実施される予定で、久慈市は軟式野球と柔道の会場地に内定しています。

久慈市周辺8市町村が、平成28年に開催予定の岩手国体軟式野球競技の会場地に内定したことを受け、5月11日、視察員が各会場の正規視察を行いました。  
11日、市役所で開かれた概要説明会には、県と8市町村、県野球協会から約30人が出席。視察員の全日本軟式野球連盟の渡邊起祐専務理事と吉岡大輔事務局員を前に、県国体推進課の西村豊総括課長が「夢と希望を与えられる岩手国体にしたいと考えています。会場をご覧いただき、ご指導ご助言をお願いします」と、あいさつしました。  
視察員は、各市町村から会場や交通、宿泊規模などの説明を受けた後、はじめに市営野球場を視察。グラウンドだけでなく、フェンスや本部席などの設備も細かく確認して



市営野球場の設備を確認して回る視察員など

3日間です。渡邊専務理事は「今回の視察で皆さんの熱意を十分に感じました。施設の改善などを進めれば、良い大会になる」とは間違いのないと思います。3日間です。渡邊専務理事は「今回の視察で皆さんの熱意を十分に感じました。施設の改善などを進めれば、良い大会になる」とは間違いのないと思います。

## 保健推進委員・交通指導員 委員を委嘱 新体制が始動

4月28日、元気の泉で市保健推進委員に委嘱状を交付。長年活動し、退任された方には感謝状を贈りました。  
新委員を前に山内隆文市長は「皆さんは行政と住民をつなぐパイプ役です。市民の健康増進のため取り組んでほしいと思います」と期待を込めました。  
交付式終了後に開かれた同委員連絡協議会総会では、西美代子会長が「住民の皆さんが生き生きと生活していきましよう」と呼び掛けました。  
委員は182人で任期は2年間。本年度は、特定健診の受診率向上とウォーキングの普及活動に力を入れます。



山内市長から委嘱状を受ける保健推進委員

代表で委嘱状を受ける熊谷隊長

交通指導員への委嘱状交付式は5月10日、市役所で行われました。  
代表で交通指導員の熊谷好行隊長に委嘱状を交付した後、山内隆文市長は「市民の生命を守り、交通マナーの向上に向けて、今後皆さんの活躍を期待します」と訓示を述べました。  
熊谷隊長は「高齢者の事故が増えています。老人クラブに声掛けするなどし、特に高齢者の事故防止と飲酒運転の撲滅に力を入れたいと思います」と力強く語りました。  
指導員は23人で、任期は2年間。交通安全教室や啓発活動などを行い、事故のないまちの実現に力を尽くします。

代表で委嘱状を受ける熊谷隊長



広報リポーターの突撃取材!



春の岩手  
久慈高制す

喜びを爆発させる久慈高野球部

5月25日、野田村で春季東北地区高校野球県大会決勝戦が行われました。再三のピンチをしのぎ迎えた8回、久慈高校は“逆転の花束”のお株を奪う逆転打で花巻東高校をリード。見事3-1で大優勝旗を手に入れました。(小倉利之リポーター)



夏井中生が  
田植え体験

足元を気にしながら田植えを体験

夏井中学校(佐藤順校長・生徒82人)の1年生33人は5月18日、地元農家の方や先生の指導のもと、約5㍓の水田にもち米の苗を植えました。終了後は農家の方たちと一緒に「さんづぎ(いっぷく)」も体験しました。(梅沢政隆リポーター)

祝福されて“さらに丈夫”

中塚タカさんが100歳

5月10日、中塚タカさん(山根町)が元気に100歳を迎え、11日に山内隆文市長から長寿祝い贈呈されました。子ども、孫、ひ孫など多くの家族にも祝福された中塚さんは「本当にうれしいですね。みんなに祝ってもらえて、さらに丈夫になった気がします」と満面に笑顔を広げていました。

長女の繁田アサさん(山根町)は「感謝とうれしさがいっぱいです。この調子なら、まだ10年も大丈夫そう」と喜んでいました。

中塚さんは今も外に出掛けたり、人と話をすることが好きとのことで、もうけた11人の子どもは皆健在。健康な体は受け継がれているようです。



大好きな家族に祝福され、笑顔を広げる中塚さん(中)

子ども目線の遊び満載

ウィング☆フェスタ

グリーンピースやドリームズブロッコリーなど、中高生のボランティアグループが企画するウィング☆フェスタは5月9日、福祉の村で開かれ、約1,700人でにぎわいました。

会場にはスゴロクや国旗かるた、空気砲など、アイデアあふれる遊びが満載。なかでも色紙を切り張りして作る「母の日のカーネーションづくり」は大人気で、子どもたちはお母さんへの感謝を込めながら、色とりどりのカーネーションを作っていました。

“大好き”とメッセージ付きのカーネーションをお母さんにプレゼントした女供明日香ちゃん(小国小2年)は「きれいにできて良かったです。お母さんも喜んでくれました」とニコリ。主催したグリーンピースの繁田招会長(久慈高3年)は「子どもたちの目線で、どうすれば楽しんでもらえるかを考えて企画しています。子どもたちの笑顔を見られることが何よりうれしいですね」と、イベントの成功を喜んでいました。



上/お姉さんに教えてもらいながら、楽しくカーネーションづくり  
右/中高生が手づくりした遊びに親子で夢中



憲法に理解を深める

憲法記念日にイベント

憲法記念日の5月3日、やませ土風館で憲法タウンミーティング2010 I Nいわて(日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会主催)が開かれました。

約100人の参加者は○×クイズや討論会などを通して、憲法や5月18日施行の国民投票法などに理解を深めました。



久慈高生2人も参加して討論会



大西くん(左)と母の亜希子さん

130万人目に認定証

もぐらんぴあ入館者

5月1日、もぐらんぴあの入館者130万人目となった大西成二くん(侍浜小3年)に、山内隆文市長と日本地下石油備蓄(株)久慈事業所の大藤友詳所長から認定証や図書券などが贈られました。

大西くんは「もぐらんぴあは魚がたくさんいて大好き。また遊びに来たいです」と喜んでいました。

三鉄駅間の魅力PR

ウォークマップ制作

やませデザイン会議(田中卓議長)は久慈広域観光協議会などと協力し、三陸鉄道北リアス線駅間の魅力のスポットをまとめた「さんてつ駅結びウォークマップ」を制作。4月30日、三陸鉄道の金野淳一運行本部長に贈呈しました。

マップは三鉄各駅に備え付けてあります。どうぞご覧ください。



金野本部長(左)と田中議長



隊員の見本演奏に聞き入る生徒

指導を受けて表情充実

自衛隊が演奏指導

航空自衛隊北部航空音楽隊(佐藤義政隊長)は5月14日、久慈東高校で、同校と久慈高校の吹奏楽部員85人に演奏指導を行いました。パートごとに分かれた生徒は、隊員から丁寧な指導を受け、充実した表情を浮かべていました。

同隊は翌日、アンバーホールで演奏会も開催しました。

子どもに夢と希望を

みち銀労組から児童図書

4月22日、みちのく銀行労働組合(山内雅史執行委員長)は児童図書購入用として10万円を市に寄付しました。杉本昭仁書記長は「子どもたちに少しでも夢と希望を与えられればうれしいです」と話していました。

同組合は職員の募金をもとに平成8年から寄付を続けています。



山内隆文市長に目録を手渡す杉本書記長(右)



イワナ焼きを手伝う畠山くん(中)

もてなしの喜び実感

水車まつり

水車まつりは5月2日、桂の水車広場で開催。山根中学校の生徒6人も地域の人たちと一緒に来て場者をもてなしました。

イワナ焼きを手伝った畠山大地くん(3年)は「炭が熱くて大変。でもお客さんに喜んでもらえるとうれしいです」と、もてなしことの喜びを実感していました。



## 子育て支援センターだより

- 6月の予定 ■
- ◎ 6/2(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
  - ◎ 6/10(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
  - ◎ 6/15(火) 育児講座「乳幼児の救命救急法を学ぼう」  
※託児あります 10:00~12:00
  - ◎ 6/16(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
  - ◎ 6/23(水) ひよこ教室 10:30~12:00
  - ◎ 6/28(月) 園開放「小久慈保育園」 10:00~11:30
  - ◎ 6/30(水) 季節のあそび「リズムにのってからだを動かそう」 10:30~11:30

### ■ 利用案内 (☎52-3210) ■

◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~13時30分)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日◇利用料…無料

## 図書館だより

### 6月のオススメ図書

#### 《市立図書館》「くじけないで」



柴田トヨ/著  
飛鳥新社

90歳を過ぎて詩を書き始めた98歳の詩人、柴田トヨさんがつむぎ出すみずみずしい言葉の数々。こんな時代だからこそ読んでおきたい一日一日の心の糧になる詩集です。

#### 《山形図書館》「エコクラフト」



河出書房新社

エコクラフトは、牛乳パックや古紙から再生された環境にやさしいテープです。バッグや収納グッズ、雑貨など、暮らしに役立つさまざまなアイテムが作れる魅力の一冊です。

■ 休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日

#### 《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館…9~19時(土日は17時まで)
- 図書館映画会…「楽しいムーミン一家~魔法の帽子」などを上映 6/12(土)10:00~②15:00~
- チビッコの部屋…絵本や紙芝居の読み聞かせを行います ①6/12(土)14:00~②6/26(土)14:00~
- 手づくり絵本展…手づくり絵本コンクールの優秀作品・応募作品を展示 6/10(木)~13(日)

#### 《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館…10~18時
- 企画展「エコブック展」…環境に関する本の展示・貸し出しを行います 6/3(木)~29(火)

市の保健師が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

## 元気応援だより



目指そう!  
ダイヤに勝る  
**輝く歯**

問 保健推進課 ☎61-3315

子どもの歯は虫菌になりやすいのが特徴です。自分で予防できるようなるまでは、大人が虫菌から守ってあげる必要があります。

虫菌は、スプーンやはしを通して大人の口から赤ちゃんに感染するといわれています。子どもの弱い歯を守るためには、虫菌の感染予防が大切です。口に入れる食器などは一緒に使わないように気をつけましょう。

また、歯にくっつきやすい食べ物や甘い飲み物も要注意

です。これらが歯についている状態が続くと、虫菌が元気になるてしまいます。飲み物やおやつの内容、飲食する時間帯も気をつけましょう。

最後に口の中の食べカスは虫菌のもとです。おやつのはうがいが、食べカス掃除には仕上げ磨きが重要です。夜寝る前に子どもの1日の歯の汚れを落としてあげましょう。

ダイヤモンドにも勝る、強く輝く歯を目指し、親子一緒に虫菌予防に取り組んでみてはいかがでしょうか。

## 仲間のWA!



ダンストダンスト  
「楽しく踊ろう!」

ダンスグループ  
ステップアップ  
(中村篤史代表・10人)

みんなで仲良く踊っています

ダンスグループ「ステップアップ」では、小学生から社会人まで、HIPHOPダンスを楽しく学んでいます。

代表の中村篤史さんは「何より楽しく。リズムに乗ってたくさん汗をかくのは楽しいですよ。仲間づくり、交流の場にもなっています」とPR。

毎週火曜日にやませ土風館で活動。最初のレッスンは無料で、見学・体験も可能です。興味のある方、ぜひどうぞ。

事務局・カフェビリーブ内 ☎53-11112

市内で元気に活動している団体やサークルなどを紹介するコーナーです。皆さんも活動に参加して仲間の輪を広げてみませんか?



うみねこマラソン全国大会で初優勝

新井谷 潤さん  
(田屋町・24歳)

## 秘めた情熱が原動力 これからも 夢に向かって—

会心の走りで初優勝

柔道接骨師として接骨院で働きながら、陸上競技に情熱を燃やす新井谷潤さん。5月9日、第29回八戸うみねこマラソン全国大会10キロ男子(高校生以下)の部で初出場初優勝を飾りました。

「一度も勝つことがない相手を残り100mで振り切りました。今まででベスト5に入る走りです」。

32分57秒の好タイムは会心のでき。仲間と歓喜にわきました。

新井谷さんが陸上を始めたのは中学校から。姉の麻衣さ

んや友人から誘われたのがきっかけでした。

「小学校から足には自信がありました。中学校ではがむしゃらに、高校では仲間とインターハイ出場を目指して走り続けました」。

高校卒業後は盛岡市の専門学校に。将来もスポーツに携わりたいたい、資格取得を目指して勉強に打ち込みました。

学生で終わりじゃない

どんなに忙しい毎日でも走れることは忘れない新井谷さん。それは就職した今も変わりません。仕事は朝から夜8時過ぎになることもありますが、休憩時間と仕事後の時間を割



陸上仲間と一緒に笑顔

### Profile

にいや・じゅん/久慈中学校、久慈高校卒。盛岡市内の専門学校を経て柔道整復師に。現在は玉沢接骨院に勤務。陸上競技の専門種目は800mで、1分57秒の自己ベスト更新も目標の一つ。久慈市陸上競技協会所属。

いて練習しています。

「スポーツは学生時代で終わりではありません。社会人になっても走れるし、成長できることを周りの先輩が教えてくれました。陸上への情熱は今が一番。記録も伸び、年々走ることが楽しくなっています」。

夢は「国民体育大会出場」と照れながら話す新井谷さん。「負けず嫌いなんです。難しいのは分かっていますが可能性はゼロじゃない。6年後の岩手国体に出られたら最高ですね」。

笑顔の奥に秘めた情熱を原動力に、新井谷さんは夢に向かって走り続けます。

## MY★KUJI LIFE



デナ・シースさん

## 思い出たくさん!

久慈市に住んで、もう2年が経とうとしています。楽しい時間は、あっという間に過ぎるといのは本当ですね。

2年間、英語を教え、すてきな地域で暮らすという素晴らしい経験をしました。

帰国したら「すし」など日本のおいしい食べ物が食べたくなるといいます。そして久慈市の皆さんに会えないことがさみしくなるといいます。

8月にアメリカに帰国するときは、久慈市での素晴らしい思い出を持ち帰ります。歓迎してくれたことに感謝します!

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。





山盛りの殻つきウニに来場者の視線は釘付け

# 浜の美味に人集う

二子朝市（二子漁業生産部主催）は5月3～5日、市漁協二子出張所前で開催。海の幸を買い求める多くの来場者で浜が活気づきました。

ずらりと並んだ天然アワビやウニ、ホヤなどの前には、開場と同時に長い列。自慢の浜の美味は飛ぶように売れました。景品つきのモチまき大会や、ホタテ釣りなどの催しも行われました。

中平武雄部長は「大勢の人が楽しみにしてくれている分、それに応える責任も感じます。今年も頑張っ、盛り上げていきたいと思えます」と抱負を話していました。

同市の開催は今年で4年目。12月まで毎月第3日曜日に開かれます。



## Interview

買って満足！  
大野 剛志さん  
(埼玉県)



天然アワビにウニにホヤ。久慈で採れたものはおいしいです！たくさん買って満足です！

また来ます！！  
木田 秀明さん  
(東京都)



新鮮さと安さが最大の魅力。年2～3回来ています。今回はウニ、タコなどを買いました。また来ます！

上 新鮮な殻つきウニがどっさり！  
「もう一枚釣りたい！」大漁を狙って皆が集中したホタテ釣り  
下 大盛り上がりのモチまき大会

## 編集後記

▶いや～おもしろかったな～あの紙芝居に、あの演奏。5月はイベント盛りだくさんでしたね！紹介しきれずすみません…▶さて教育旅行。生徒を見ているとおもしろいんです。嫌がっていても体験が始まると夢中。反応が薄くても帰るころにはノリノリ。変わっていく姿に感動しました▶そんな中、初めからノリノリな生徒も。「ご利益！」と言って、いきなり自分の頭をなでてきたAくん。そんなAくんのまき割りが上達したものだから、もう止まりません。自分の頭は生徒になでられ放題。残念ながら男子生徒にだけですが…▶それにしても久慈高野球部スゴイ！今回は表紙しか間に合いませんでしたが7月1日号で改めて紹介します。（八重桜）



二又 幸音 くん(3歳・左)  
来音 ちゃん(1歳・右)  
二又鉄彦さんの長男・長女  
(山形町)

やまと  
岩花大和 くん(2歳)  
岩花長吉さん、光代さんの孫  
(新井田)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くし担当（☎52-2116）に応募ください。写真はお返しします。